



平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 八十二銀行
コード番号 8359 URL <http://www.82bank.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画部長
四半期報告書提出予定日 平成25年11月26日
特定取引勘定設置の有無 有
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(氏名) 湯本 昭一
(氏名) 浜村 九二雄
TEL 026-227-1182
配当支払開始予定日 平成25年12月10日

(本資料に記載の金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	91,787	9.2	27,925	55.5	16,361	72.4
25年3月期中間期	84,049	△2.4	17,947	△28.3	9,490	△30.3

(注) 包括利益 26年3月期中間期 19,279百万円 (—%) 25年3月期中間期 849百万円 (△85.8%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	32.32	32.28
25年3月期中間期	18.62	18.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	7,227,621	579,233	7.6
25年3月期	7,254,978	563,238	7.4

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 553,978百万円 25年3月期 539,401百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.50	—	6.50	10.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
25年3月期の期末及び合計には、記念配当2円を含めております。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	15.4	26,500	19.6	52.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期中間期	521,103,411 株	25年3月期	521,103,411 株
② 期末自己株式数	26年3月期中間期	14,835,930 株	25年3月期	14,922,151 株
③ 期中平均株式数(中間期)	26年3月期中間期	506,226,617 株	25年3月期中間期	509,625,732 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	72,186	13.5	24,502	67.2	15,346	74.5
25年3月期中間期	63,591	△1.7	14,646	△32.1	8,793	△34.0

1株当たり中間純利益	
	円 銭
26年3月期中間期	30.31
25年3月期中間期	17.25

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期中間期	7,175,739		541,460		7.5	
25年3月期	7,204,837		528,208		7.3	

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 541,265百万円 25年3月期 528,004百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	19.4	25,000	21.6	49.38

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
2. 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	2
2. 中間連結財務諸表	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
3. 中間財務諸表	11
(1) 中間貸借対照表	11
(2) 中間損益計算書	13
(3) 中間株主資本等変動計算書	14
(4) 継続企業の前提に関する注記	17

平成 25 年度中間決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期における連結経営成績につきましては以下のとおりとなりました。

経常収益は、前年同期比 77 億 3 千 7 百万円増加して 917 億 8 千 7 百万円となりました。経常費用は、前年同期比 22 億 3 千 9 百万円減少して 638 億 6 千 2 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 99 億 7 千 7 百万円増加して 279 億 2 千 5 百万円となり、中間純利益は前年同期比 68 億 7 千 1 百万円増加して 163 億 6 千 1 百万円となりました。

なお、連結決算の大宗を占める当行単体の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、利回りの低下による貸出金利息の減少などにより「資金運用収益」は減少したものの、国債等債券売却益の増加などにより「その他業務収益」が増加したこと及び貸倒引当金戻入益の増加などにより「その他経常収益」が増加したことなどから、前年同期比 85 億 9 千 5 百万円増加して 721 億 8 千 6 百万円となりました。

また、経常費用は、国債等債券売却損の増加などにより「その他業務費用」が増加したものの、株式等償却及び金銭の信託運用損の減少などにより「その他経常費用」が減少したことなどから前年同期比 12 億 6 千万円減少して 476 億 8 千 3 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 98 億 5 千 5 百万円増加して 245 億 2 百万円となりました。

特別利益は前年同期比 4 千 3 百万円増加して 4 千 4 百万円となり、特別損失は前年同期比 3 億 7 千 7 百万円減少して 1 億 3 千 9 百万円となりました。

以上により、中間純利益は前年同期比 65 億 5 千 2 百万円増加して 153 億 4 千 6 百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間期末における連結財政状態につきましては以下のとおりとなりました。

貸出金は、個人向け資金及び地方公共団体向け資金などが増加したことを主因に期中 376 億円増加して中間期末残高は 4 兆 3,539 億円となりました。

有価証券は、国債を中心に期中 853 億円減少して、中間期末残高は 2 兆 1,893 億円となりました。

預金は、法人及び個人の預金を中心に引き続き好調に推移し、期中 728 億円増加して中間期末残高は 5 兆 8,815 億円となりました。

当行単体の主要勘定は、次のとおりとなりました。

貸出金は期中 372 億円増加して、中間期末残高は 4 兆 4,071 億円となりました。

有価証券は期中 849 億円減少して、中間期末残高は 2 兆 1,806 億円となりました。

預金は期中 740 億円増加して、中間期末残高は 5 兆 8,974 億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、第 2 四半期累計期間の業績及び経済情勢等を踏まえ、5 月 10 日に公表した通期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	346,224	382,753
コールローン及び買入手形	22,572	6,353
買入金銭債権	46,405	51,410
特定取引資産	39,379	17,932
金銭の信託	29,735	61,638
有価証券	2,274,684	2,189,307
貸出金	4,316,284	4,353,963
外国為替	22,945	15,678
リース債権及びリース投資資産	56,535	56,608
その他資産	89,111	75,267
有形固定資産	35,431	36,854
無形固定資産	4,817	4,623
繰延税金資産	3,422	3,009
支払承諾見返	43,185	39,109
貸倒引当金	75,755	66,891
投資損失引当金	0	0
資産の部合計	7,254,978	7,227,621
負債の部		
預金	5,808,637	5,881,525
譲渡性預金	372,257	391,127
コールマネー及び売渡手形	29,501	24,002
債券貸借取引受入担保金	97,707	95,990
特定取引負債	6,774	6,720
借入金	161,496	50,546
外国為替	2,476	1,161
その他負債	112,995	99,555
退職給付引当金	14,920	14,833
睡眠預金払戻損失引当金	603	514
偶発損失引当金	1,187	1,216
特別法上の引当金	7	9
繰延税金負債	39,989	42,074
支払承諾	43,185	39,109
負債の部合計	6,691,740	6,648,388

(株)八十二銀行(8359) 平成26年3月期 第2四半期決算短信
(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	29,674	29,674
利益剰余金	346,651	359,716
自己株式	7,209	7,170
株主資本合計	421,358	434,463
その他有価証券評価差額金	134,197	131,057
繰延ヘッジ損益	15,330	10,979
為替換算調整勘定	824	562
その他の包括利益累計額合計	118,042	119,515
新株予約権	204	194
少数株主持分	23,632	25,059
純資産の部合計	563,238	579,233
負債及び純資産の部合計	7,254,978	7,227,621

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日)
経常収益	84,049	91,787
資金運用収益	44,100	43,727
(うち貸出金利息)	30,903	29,355
(うち有価証券利息配当金)	12,796	13,920
信託報酬	1	1
役務取引等収益	10,131	10,891
特定取引収益	433	721
その他業務収益	22,478	26,260
その他経常収益	6,905	10,184
経常費用	66,101	63,862
資金調達費用	3,934	4,605
(うち預金利息)	1,414	1,234
役務取引等費用	2,870	2,995
その他業務費用	16,456	18,753
営業経費	33,184	32,457
その他経常費用	9,655	5,049
経常利益	17,947	27,925
特別利益	2	44
固定資産処分益	1	44
金融商品取引責任準備金取崩額	1	-
特別損失	517	153
固定資産処分損	31	79
減損損失	485	70
金融商品取引責任準備金繰入額	-	2
税金等調整前中間純利益	17,433	27,817
法人税、住民税及び事業税	5,572	7,902
法人税等調整額	1,169	2,298
法人税等合計	6,741	10,200
少数株主損益調整前中間純利益	10,691	17,616
少数株主利益	1,201	1,254
中間純利益	9,490	16,361

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	10,691	17,616
その他の包括利益	9,841	1,663
その他有価証券評価差額金	3,644	2,949
繰延ヘッジ損益	6,231	4,350
為替換算調整勘定	34	262
中間包括利益	849	19,279
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	198	17,834
少数株主に係る中間包括利益	1,048	1,445

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	52,243	52,243
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	52,243	52,243
資本剰余金		
当期首残高	29,674	29,674
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	29,674	29,674
利益剰余金		
当期首残高	328,316	346,651
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,044	3,290
中間純利益	9,490	16,361
自己株式の処分	0	5
当中間期変動額合計	7,445	13,065
当中間期末残高	335,761	359,716
自己株式		
当期首残高	5,199	7,209
当中間期変動額		
自己株式の取得	2,006	10
自己株式の処分	2	50
当中間期変動額合計	2,003	39
当中間期末残高	7,202	7,170
株主資本合計		
当期首残高	405,034	421,358
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,044	3,290
中間純利益	9,490	16,361
自己株式の取得	2,006	10
自己株式の処分	2	44
当中間期変動額合計	5,442	13,104
当中間期末残高	410,476	434,463

(株)八十二銀行(8359) 平成26年3月期 第2四半期決算短信
(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	73,202	134,197
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,490	3,140
当中間期変動額合計	3,490	3,140
当中間期末残高	69,711	131,057
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	5,916	15,330
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	6,231	4,350
当中間期変動額合計	6,231	4,350
当中間期末残高	12,148	10,979
為替換算調整勘定		
当期首残高	1,016	824
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	34	262
当中間期変動額合計	34	262
当中間期末残高	982	562
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	66,269	118,042
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	9,688	1,472
当中間期変動額合計	9,688	1,472
当中間期末残高	56,580	119,515
新株予約権		
当期首残高	144	204
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	29	9
当中間期変動額合計	29	9
当中間期末残高	173	194
少数株主持分		
当期首残高	21,195	23,632
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,029	1,426
当中間期変動額合計	1,029	1,426
当中間期末残高	22,225	25,059

(株)八十二銀行(8359) 平成26年3月期 第2四半期決算短信
(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日)
純資産合計		
当期首残高	492,643	563,238
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,044	3,290
中間純利益	9,490	16,361
自己株式の取得	2,006	10
自己株式の処分	2	44
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	8,629	2,889
当中間期変動額合計	3,186	15,994
当中間期末残高	489,456	579,233

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	339,916	372,694
コールローン	22,572	6,353
買入金銭債権	46,405	51,410
特定取引資産	38,992	17,932
金銭の信託	29,735	61,638
有価証券	2,265,619	2,180,678
貸出金	4,369,912	4,407,140
外国為替	22,945	15,678
その他資産	59,249	46,888
その他の資産	59,249	46,888
有形固定資産	29,422	30,701
無形固定資産	4,307	4,167
支払承諾見返	43,185	39,109
貸倒引当金	67,426	58,656
資産の部合計	7,204,837	7,175,739
負債の部		
預金	5,823,367	5,897,408
譲渡性預金	373,267	392,137
コールマネー	29,501	24,002
債券貸借取引受入担保金	97,707	95,990
特定取引負債	6,774	6,720
借入金	152,370	41,278
外国為替	2,476	1,161
その他負債	93,755	80,054
未払法人税等	4,964	6,813
リース債務	2,069	2,043
資産除去債務	12	12
その他の負債	86,709	71,184
退職給付引当金	12,608	12,815
睡眠預金払戻損失引当金	603	514
偶発損失引当金	1,187	1,216
繰延税金負債	39,822	41,868
支払承諾	43,185	39,109
負債の部合計	6,676,629	6,634,278

(株)八十二銀行(8359) 平成26年3月期 第2四半期決算短信
(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	29,609	29,609
資本準備金	29,609	29,609
利益剰余金	334,633	346,684
利益準備金	47,610	47,610
その他利益剰余金	287,022	299,073
固定資産圧縮積立金	860	860
固定資産圧縮特別勘定積立金	50	50
別途積立金	257,600	273,600
繰越利益剰余金	28,512	24,562
自己株式	7,209	7,170
株主資本合計	409,276	421,366
その他有価証券評価差額金	134,058	130,879
繰延ヘッジ損益	15,330	10,979
評価・換算差額等合計	118,728	119,899
新株予約権	204	194
純資産の部合計	528,208	541,460
負債及び純資産の部合計	7,204,837	7,175,739

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日)
経常収益	63,591	72,186
資金運用収益	43,879	43,573
(うち貸出金利息)	30,814	29,276
(うち有価証券利息配当金)	12,701	13,870
信託報酬	1	1
役務取引等収益	8,410	8,782
特定取引収益	57	58
その他業務収益	4,541	9,416
その他経常収益	6,701	10,353
経常費用	48,944	47,683
資金調達費用	3,890	4,548
(うち預金利息)	1,419	1,236
役務取引等費用	3,403	3,655
特定取引費用	4	-
その他業務費用	1,350	4,383
営業経費	30,857	30,073
その他経常費用	9,438	5,022
経常利益	14,646	24,502
特別利益	1	44
特別損失	516	139
税引前中間純利益	14,131	24,408
法人税、住民税及び事業税	4,144	7,138
法人税等調整額	1,192	1,922
法人税等合計	5,337	9,061
中間純利益	8,793	15,346

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	52,243	52,243
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	52,243	52,243
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	29,609	29,609
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	29,609	29,609
資本剰余金合計		
当期首残高	29,609	29,609
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	29,609	29,609
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	47,610	47,610
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	47,610	47,610
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	877	860
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	877	860
固定資産圧縮特別勘定積立金		
当期首残高	-	50
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	-	50
別途積立金		
当期首残高	244,600	257,600
当中間期変動額		
別途積立金の積立	13,000	16,000
当中間期変動額合計	13,000	16,000
当中間期末残高	257,600	273,600

(株)八十二銀行(8359) 平成26年3月期 第2四半期決算短信
(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日)
繰越利益剰余金		
当期首残高	24,815	28,512
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,044	3,290
別途積立金の積立	13,000	16,000
中間純利益	8,793	15,346
自己株式の処分	0	5
当中間期変動額合計	6,250	3,949
当中間期末残高	18,565	24,562
利益剰余金合計		
当期首残高	317,903	334,633
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,044	3,290
別途積立金の積立	-	-
中間純利益	8,793	15,346
自己株式の処分	0	5
当中間期変動額合計	6,749	12,050
当中間期末残高	324,652	346,684
自己株式		
当期首残高	5,199	7,209
当中間期変動額		
自己株式の取得	2,006	10
自己株式の処分	2	50
当中間期変動額合計	2,003	39
当中間期末残高	7,202	7,170
株主資本合計		
当期首残高	394,556	409,276
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,044	3,290
中間純利益	8,793	15,346
自己株式の取得	2,006	10
自己株式の処分	2	44
当中間期変動額合計	4,746	12,090
当中間期末残高	399,302	421,366

(株)八十二銀行(8359) 平成26年3月期 第2四半期決算短信
(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	73,115	134,058
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,470	3,178
当中間期変動額合計	3,470	3,178
当中間期末残高	69,645	130,879
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	5,916	15,330
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	6,231	4,350
当中間期変動額合計	6,231	4,350
当中間期末残高	12,148	10,979
評価・換算差額等合計		
当期首残高	67,199	118,728
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	9,701	1,171
当中間期変動額合計	9,701	1,171
当中間期末残高	57,497	119,899
新株予約権		
当期首残高	144	204
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	29	9
当中間期変動額合計	29	9
当中間期末残高	173	194
純資産合計		
当期首残高	461,900	528,208
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,044	3,290
中間純利益	8,793	15,346
自己株式の取得	2,006	10
自己株式の処分	2	44
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	9,672	1,162
当中間期変動額合計	4,926	13,252
当中間期末残高	456,974	541,460

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

平成25年度 中間決算説明資料

【 目 次 】

I	平成25年度中間決算の概況	
1.	概要	単・連……………1
2.	25年度業績予想	単・連……………7
3.	損益状況	単・連……………8
4.	業務純益	単……………9
5.	利鞘	単……………10
6.	有価証券関係損益	単……………
7.	ROE	単……………
II	貸出金等の状況	
1.	リスク管理債権の状況	単・連……………11
2.	貸倒引当金の状況	単・連……………12
3.	リスク管理債権に対する保全率	単……………13
4.	金融再生法開示債権	単……………
5.	金融再生法開示債権の保全状況	単……………14
6.	業種別貸出状況等	単……………16
7.	国別貸出状況等	単……………17
8.	預金、貸出金の残高	単……………
9.	個人預り金融資産の残高(末残)	単……………
III	その他	
1.	有価証券の評価損益	連・単……………18
2.	退職給付関連(退職給付費用)	単・連……………19
IV	地域に関する計数	
1.	地域への信用供与の状況	単……………20
2.	地域のお客さまへの利便性提供の状況	単……………21

I 平成25年度中間決算の概況

1. 概要

(1) 損益の状況【単体】

ア. 業務純益

(単位：百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
業務粗利益	49,286	1,025	48,260
資金利益	39,065	△ 943	40,008
役務取引等利益	5,129	121	5,007
特定取引利益	58	5	53
その他業務利益	5,033	1,842	3,190
うち国債等債券損益	4,823	2,036	2,786
経費	30,096	93	30,002
うち人件費	15,054	19	15,034
うち物件費	13,510	110	13,400
コア業務純益(注)	14,367	△ 1,105	15,472
実質業務純益(注)	19,190	931	18,258
一般貸倒引当金繰入額(注)	—	—	—
業務純益(注)	19,190	931	18,258

(注) 1. コア業務純益、実質業務純益及び業務純益の計算式は次のとおりです。

コア業務純益＝業務粗利益－経費－国債等債券損益

実質業務純益＝業務粗利益－経費

業務純益＝業務粗利益－経費－一般貸倒引当金繰入額

2. 25年度中間期及び24年度中間期は、一般貸倒引当金の取崩額が個別貸倒引当金の繰入額を上回り貸倒引当金全体で取崩となりましたので、経理基準に従い、その純額を臨時損益の貸倒引当金戻入益に計上しております。

(ア) 業務粗利益は、対前年同期10億円増加の492億円となりました。

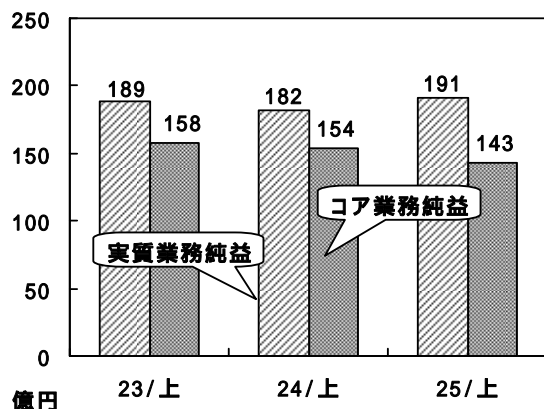
- a. 資金利益は、貸出金利回低下を主因に利鞘が縮小したことなどから、対前年同期9億円減少して390億円となりました。
- b. 手数料等の役務取引等利益は、投資信託の取扱い手数料が増加したことなどから対前年同期1億円増加して51億円となりました。
- c. 国債等債券損益は、売却益、売却損とも増加したものの売却益の増加が売却損の増加を上回ったことを主因として、対前年同期20億円増加して48億円となりました。

(イ) 経費は、物件費が対前年同期1億円増加したものの全体では前年同期並みの300億円となりました。

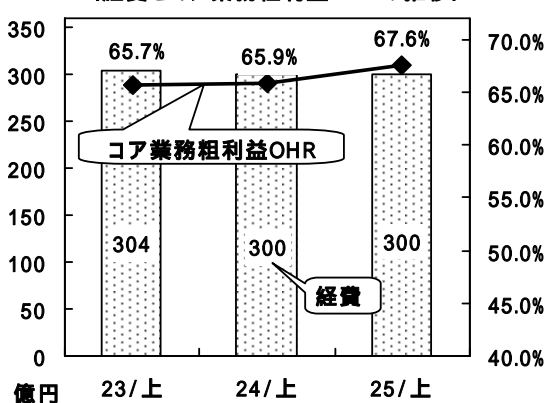
(ウ) コア業務純益は、資金利益の減少を主因に対前年同期11億円減少して143億円となりました。また、実質業務純益は国債等債券損益が増加したことから対前年同期9億円増加して191億円となりました。

(エ) 一般貸倒引当金は、要注意先債権の残高が減少したことなどから取崩となりました（一般貸倒引当金繰入額は、〔参考 与信関係費用〕参照）。この結果、業務純益は、実質業務純益と同額の191億円となりました。

(コア業務純益・実質業務純益の推移)



(経費とコア業務粗利益OHRの推移)



(注) コア業務粗利益OHR = 経費 ÷ 業務粗利益 (除く国債等債券損益)

イ. 経常利益

(単位：百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
臨時損益	5,353	8,944	△ 3,591
うち貸倒引当金戻入益	3,638	2,200	1,438
うち株式等損益(3勘定戻)	1,447	4,062	△ 2,615
うち金銭の信託運用損益	△ 301	1,627	△ 1,928
うち不良債権処理額	460	△ 102	563
経常利益	24,502	9,855	14,646

- (ア) 臨時損益は、株式等償却の減少などにより株式等損益が改善したほか、貸倒引当金戻入益及び金銭の信託運用損益が増加・改善したことから、対前年同期89億円改善して53億円となりました。
- (イ) 不良債権処理額は、対前年同期1億円減少して4億円となりました(個別貸倒引当金繰入額は、〔参考 与信関係費用〕参照)。
- (ウ) 経常利益は、業務純益の増加及び臨時損益の大幅な改善により、対前年同期98億円増加して245億円となりました。

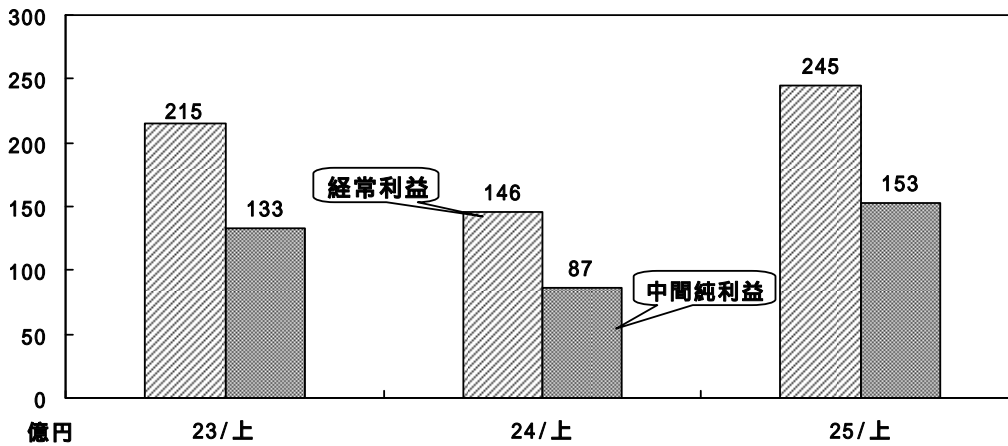
ウ. 中間純利益

(単位：百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
特別損益	△ 94	421	△ 515
税引前中間純利益	24,408	10,276	14,131
法人税、住民税及び事業税	7,138	2,994	4,144
法人税等調整額	1,922	729	1,192
中間純利益	15,346	6,552	8,793

特別損益は、対前年同期4億円改善して△9千万円となりました。
 以上により、中間純利益は、対前年同期65億円増加して153億円となりました。

(経常利益・中間純利益の推移)



[参考 与信関係費用]

(単位：百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
一般貸倒引当金繰入額①	—	—	—
不良債権処理額②	460	△ 102	563
貸倒引当金戻入益③ (A-B)	3,638	2,200	1,438
一般貸倒引当金取崩額 A	4,885	1,154	3,731
個別貸倒引当金繰入額 B	1,246	△ 1,046	2,292
償却債権取立益④	0	△ 24	24
与信関係費用①+②-③-④	△ 3,178	△ 2,279	△ 899

与信関係費用は、貸倒引当金戻入益の増加を主因に対前年同期22億円減少して△31億円となりました。

(2) 主要勘定の状況【単体】

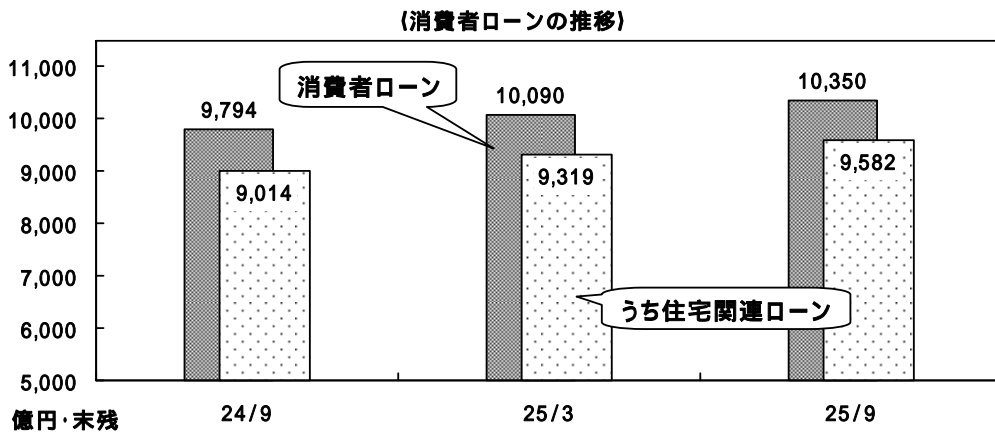
ア. 貸出金

(単位：億円)

	25年9月中間期			25年3月期	24年9月中間期
		25年3月期比	24年9月中間期比		
全店 (末残)	44,071	372	1,481	43,699	42,590
うち一般法人	28,383	△ 16	332	28,400	28,051
うち消費者	10,350	260	556	10,090	9,794
全店 (平残)	44,198	1,261	1,597	42,936	42,600
うち一般法人	28,665	300	479	28,364	28,185
うち消費者	10,195	407	534	9,788	9,661

(ア) 末残ベースは、消費者向け、地方公共団体向け及び一般法人向けが増加したことから、対前年同期1,481億円増加して4兆4,071億円（年率3.4%）となりました。

(イ) 平残ベースは、対前年同期1,597億円増加して4兆4,198億円（年率3.7%）となりました。



イ. 有価証券

(単位：億円)

	25年9月中間期			25年3月期	24年9月中間期
		25年3月期比	24年9月中間期比		
全店 (末残)	21,806	△ 849	1,357	22,656	20,449
うち債券	15,219	△ 1,067	△ 144	16,287	15,364
うち国債	11,805	△ 1,123	150	12,928	11,654
うち株式	2,551	202	844	2,348	1,706
全店 (平残)	20,107	512	1,087	19,595	19,020
うち債券	14,956	70	475	14,885	14,480
うち国債	11,631	211	684	11,420	10,946
うち株式	1,148	△ 32	△ 34	1,180	1,182

(ア) 末残ベースは、株価の上昇に伴い株式の評価益が増加したことなどから対前年同期1,357億円増加して2兆1,806億円（年率6.6%）となりました。

(イ) 平残ベースは、対前年同期1,087億円増加して2兆107億円（年率5.7%）となりました。

ウ. 預金

(単位：億円)

	25年9月中間期			25年3月期	24年9月中間期
		25年3月期比	24年9月中間期比		
全店 (未残)	58,974	740	2,075	58,233	56,898
うち個人	40,985	539	1,021	40,445	39,964
うち法人	13,827	745	839	13,081	12,988
全店 (平残)	58,689	1,570	1,545	57,119	57,144
うち個人	40,860	753	977	40,107	39,883
うち法人	13,306	554	483	12,752	12,823

(ア) 未残ベースは、主に個人及び法人預金が増加したことから、対前年同期2,075億円増加して5兆8,974億円(年率3.6%)となりました。

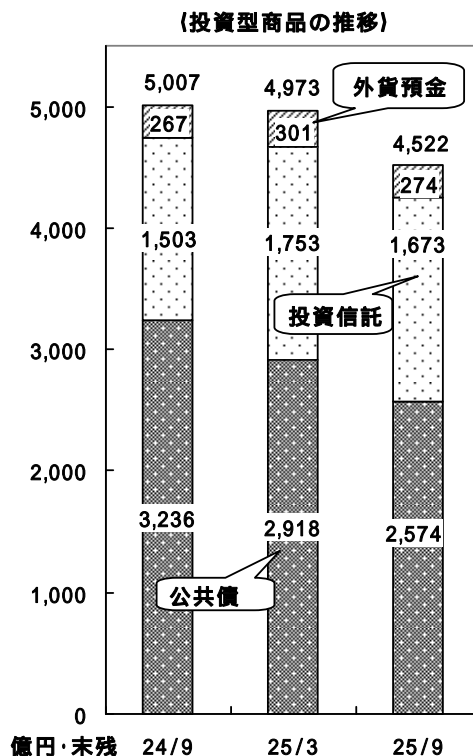
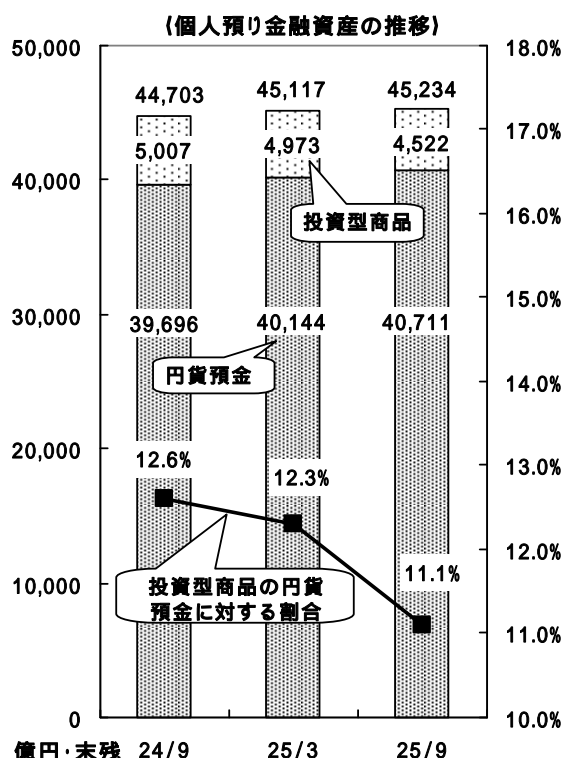
(イ) 平残ベースは、対前年同期1,545億円増加して5兆8,689億円(年率2.7%)となりました。

エ. 個人預り金融資産(未残)

(単位：億円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
円貨預金	40,711	567	1,015	40,144	39,696
外貨預金	274	△ 27	6	301	267
投資信託	1,673	△ 79	170	1,753	1,503
公共債(国債等)	2,574	△ 343	△ 661	2,918	3,236
合計	45,234	116	530	45,117	44,703

公共債(国債等)は減少したものの主に円貨預金が増加したことから、金融資産合計で対前年同期530億円増加して4兆5,234億円(年率1.1%)となりました。



(3) 自己資本比率(国際統一基準)の状況【連結】【単体】

平成25年3月末から新しい自己資本比率規制(バーゼル)が国際統一基準行に対し適用されています。当行は国際統一基準行であるため、25年3月末からバーゼル基準で自己資本比率を算出しております。なお、「第3の柱(市場規律)」に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては当行ホームページ(<http://www.82bank.co.jp/>)に掲載しております。

【連結】

		25年9月末 (速報値)		25年3月末
			25年3月末比	
総自己資本比率	/	18.44%	0.56%	17.88%
Tier 1 比率	/	15.50%	0.53%	14.97%
普通株式等Tier 1 比率	/	15.33%	0.55%	14.78%

(単位:億円)

総自己資本の額	5,398	156	5,241
Tier 1 資本の額	4,539	151	4,387
普通株式等Tier 1 資本の額	4,489	155	4,334
リスク・アセットの額	29,272	34	29,307
総所要自己資本額	2,341	2	2,344

【単体】

		25年9月末 (速報値)		25年3月末
			25年3月末比	
総自己資本比率	/	17.55%	0.40%	17.15%
Tier 1 比率	/	14.66%	0.40%	14.26%
普通株式等Tier 1 比率	/	14.66%	0.40%	14.26%

(単位:億円)

総自己資本の額	4,986	125	4,860
Tier 1 資本の額	4,164	123	4,041
普通株式等Tier 1 資本の額	4,164	123	4,041
リスク・アセットの額	28,402	74	28,328
総所要自己資本額	2,272	5	2,266

(注) 1. リスク・アセットの額算出において、信用リスク・アセットについては「基礎的内部格付手法」、オペレーショナル・リスク相当額については「粗利益配分手法」を用いて算出しております。

2. 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に8%を乗じた額です。

<参考> 24年9月末自己資本比率

		24年9月末	
		連結	単体
自己資本比率(国際統一基準)	/	17.62%	16.96%
うちTier 1 比率	/	16.19%	15.44%

(単位:億円)

基本的項目(Tier 1)	4,298	3,968
補完的項目(Tier 2)	429	418
控除項目	48	26
自己資本額 = + -	4,679	4,360
リスク・アセット等	26,547	25,700

(4) 有価証券の評価損益の状況【単体】

(単位：億円)

	25年9月末				
	評価損益			評価益	評価損
		25年3月末比			
満期保有目的	—	—	—	—	
その他有価証券	2,008	△ 54	2,029	21	
株式	1,438	208	1,443	4	
債券	506	△ 194	507	1	
その他	63	△ 68	78	15	

その他有価証券の評価損益は、25年3月末比54億円減少して2,008億円となりました。

(参考) 日経平均株価 平成25年9月末 14,455円、平成25年3月末 12,397円

(5) 資産の状況【単体】

金融再生法開示債権

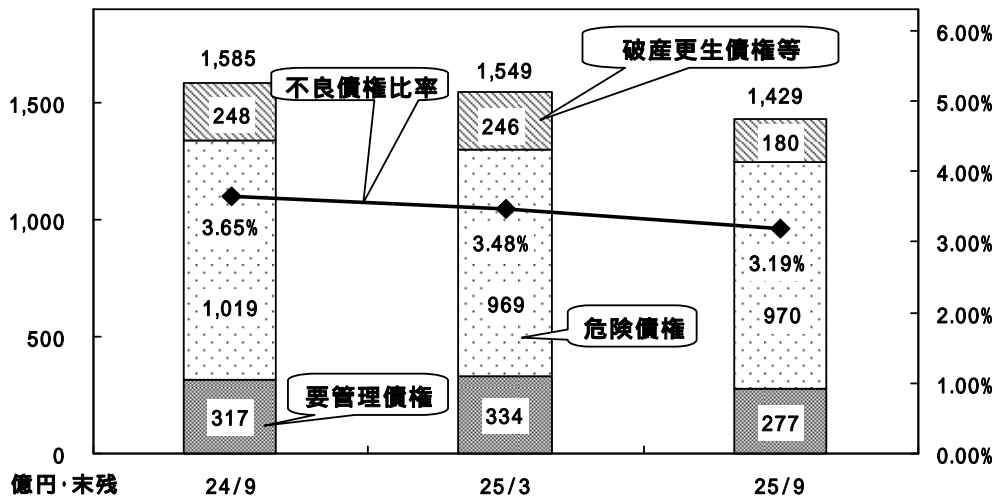
(単位：億円、%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	180	△ 65	△ 67	246	248
危険債権	970	1	△ 48	969	1,019
要管理債権	277	△ 56	△ 40	334	317
合計	1,429	△ 120	△ 156	1,549	1,585
総与信残高比	3.19	△ 0.29	△ 0.46	3.48	3.65

保全率	73.0	△ 1.0	△ 1.2	74.0	74.2
-----	------	-------	-------	------	------

金融再生法開示債権は、対25年3月末120億円減少して1,429億円となりました。

(不良債権(金融再生法開示債権)の推移)



2. 25年度業績予想

【単体】

(単位：億円)

	25年度中間期	25年度		24年度
		通期見込み	対前年	
業務粗利益	492	941	△ 18	959
資金利益	390	768	△ 28	796
役務取引等利益	51	107	7	100
特定取引利益	0	3	1	2
その他業務利益	50	61	2	59
(うち国債等債券損益) ①	48	52	△ 2	54
経費	300	600	14	586
うち人件費	150	298	△ 1	299
うち物件費	135	274	13	261
コア業務純益	143	290	△ 27	317
実質業務純益	191	340	△ 32	372
一般貸倒引当金繰入額 ②	—	—	—	—
業務純益	191	340	△ 32	372
株式等損益 ③	14	17	22	△ 5
不良債権処理額 ④	4	7	△ 1	8
貸倒引当金戻入益 ⑤	36	37	35	2
償却債権取立益 ⑥	0	0	0	0
経常利益	245	400	66	334
当期(中間)純利益	153	250	45	205

与信関係費用 ②+④-⑤-⑥	△ 31	△ 30	△ 35	5
有価証券関係損益 ①+③	62	69	20	49

【連結】

(単位：億円)

	25年度中間期	25年度		24年度
		通期見込み	対前年	
経常利益	279	460	62	398
当期(中間)純利益	163	265	44	221

本年5月に公表した通期業績予想を修正しております。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

3. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
業務粗利益	49,286	1,025	48,260
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	44,463	△ 1,011	45,474
国内業務粗利益	45,408	193	45,215
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	41,079	△ 1,633	42,713
資金利益	36,174	△ 1,697	37,871
役務取引等利益	4,950	120	4,830
特定取引利益	27	△ 5	33
その他業務利益	4,255	1,775	2,480
(うち国債等債券損益)	4,329	1,827	2,501
国際業務粗利益	3,878	832	3,045
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3,384	622	2,761
資金利益	2,891	753	2,137
役務取引等利益	178	1	177
特定取引利益	31	10	20
その他業務利益	777	66	710
(うち国債等債券損益)	494	209	284
経費 (除く臨時処理分)	30,096	93	30,002
人件費	15,054	19	15,034
物件費	13,510	110	13,400
税金	1,530	△ 36	1,567
実質業務純益	19,190	931	18,258
コア業務純益	14,367	△ 1,105	15,472
(除く国債等債券損益(5勘定戻))			
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
業務純益	19,190	931	18,258
うち国債等債券損益(5勘定戻)	4,823	2,036	2,786
臨時損益	5,353	8,944	△ 3,591
株式等損益(3勘定戻)	1,447	4,062	△ 2,615
金銭の信託運用損益	△ 301	1,627	△ 1,928
不良債権処理額	460	△ 102	563
貸出金償却	70	56	13
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
延滞債権等売却損	27	△ 21	49
その他	362	△ 137	500
貸倒引当金戻入益	3,638	2,200	1,438
償却債権取立益	0	△ 24	24
その他臨時損益	1,028	976	52
経常利益	24,502	9,855	14,646
特別損益	△ 94	421	△ 515
うち固定資産処分損益	△ 24	6	△ 30
うち減損損失	70	△ 415	485
税引前中間純利益	24,408	10,276	14,131
法人税、住民税及び事業税	7,138	2,994	4,144
法人税等調整額	1,922	729	1,192
中間純利益	15,346	6,552	8,793

【連結】

(単位：百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
連結粗利益	55,288	1,385	53,903
資金利益	39,163	△ 1,022	40,185
役務取引等利益	7,897	635	7,262
特定取引利益	721	288	433
その他業務利益	7,506	1,484	6,021
営業経費	32,457	△ 727	33,184
与信関係費用	△ 3,067	△ 2,171	△ 896
貸出金償却	70	56	14
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
延滞債権等売却損	27	△ 21	49
貸倒引当金戻入益	3,516	2,087	1,429
償却債権取立益	16	△ 17	33
その他	366	△ 136	502
株式等関係損益	1,447	4,188	△ 2,740
その他	620	1,526	△ 906
経常利益	27,925	9,977	17,947
特別損益	△ 108	406	△ 514
税金等調整前中間純利益	27,817	10,383	17,433
法人税、住民税及び事業税	7,902	2,329	5,572
法人税等調整額	2,298	1,129	1,169
少数株主利益	1,254	53	1,201
中間純利益	16,361	6,871	9,490
(連結対象会社数)			(社)
連結子会社数	11	—	11
持分法適用会社数	—	—	—

4. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
コア業務純益	14,367	△ 1,105	15,472
職員一人当たり (千円)	4,607	△ 242	4,850
実質業務純益	19,190	931	18,258
職員一人当たり (千円)	6,154	431	5,723
業務純益	19,190	931	18,258
職員一人当たり (千円)	6,154	431	5,723

(注) 職員数は期中平均人員を使用しております。(25年度中間期3,118人 24年度中間期3,190人)

5. 利鞘【単体】

(1) 全店

(単位：%)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
資金運用利回 (A)	1.29	△ 0.10	1.39
貸出金利回	1.32	△ 0.12	1.44
有価証券利回	1.37	0.04	1.33
資金調達利回 (B)	0.14	0.02	0.12
預金等利回	0.04	△ 0.01	0.05
外部負債利回	0.18	△ 0.05	0.23
総資金経費率 (C)	0.93	△ 0.06	0.99
総資金利鞘 (A)-(B)-(C)	0.22	△ 0.04	0.26

(2) 国内部門

(単位：%)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
資金運用利回 (A)	1.25	△ 0.10	1.35
貸出金利回	1.33	△ 0.11	1.44
有価証券利回	1.31	0.01	1.30
資金調達利回 (B)	0.12	0.01	0.11
預金等利回	0.04	0.00	0.04
外部負債利回	0.10	0.00	0.10
総資金経費率 (C)	0.96	△ 0.04	1.00
総資金利鞘 (A)-(B)-(C)	0.16	△ 0.07	0.23

6. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	4,823	2,036	2,786
売却益	8,595	4,510	4,084
償還益	552	537	15
売却損	4,324	3,011	1,313
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	1,447	4,062	△ 2,615
売却益	1,655	930	724
売却損	92	△ 553	646
償却	115	△ 2,578	2,693

7. ROE【単体】

(単位：%)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
コア業務純益ベース	5.35	△ 1.36	6.71
実質業務純益ベース	7.15	△ 0.77	7.92
業務純益ベース	7.15	△ 0.77	7.92
中間純利益ベース	5.72	1.91	3.81

(注) 分母となる自己資本平均残高は、{(期首純資産の部-新株予約権) + (期末純資産の部-新株予約権)} ÷ 2を使用しております。

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却……………実施しておりません。

【単体】

(単位：百万円)

		25年9月末		25年3月末	24年9月末	
		25年3月末比	24年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	5,538	△ 3,101	△ 3,051	8,640	8,590
	延滞債権額	107,830	△ 3,042	△ 7,904	110,872	115,734
	3ヵ月以上延滞債権額	149	△ 266	△ 121	415	270
	貸出条件緩和債権額	27,605	△ 5,414	△ 3,907	33,020	31,513
	合計	141,124	△ 11,823	△ 14,984	152,948	156,109

貸出金残高	4,407,140	37,228	148,109	4,369,912	4,259,031
-------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.12	△ 0.07	△ 0.08	0.19	0.20
	延滞債権額	2.44	△ 0.09	△ 0.27	2.53	2.71
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.62	△ 0.13	△ 0.11	0.75	0.73
	合計	3.20	△ 0.30	△ 0.46	3.50	3.66

(参考) 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権

【単体】

(単位：百万円)

		25年9月末		25年3月末	24年9月末	
		25年3月末比	24年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	1,464	△ 1,132	314	2,597	1,150
	延滞債権額	101,013	△ 1,766	△ 6,786	102,779	107,799
	3ヵ月以上延滞債権額	149	△ 266	△ 121	415	270
	貸出条件緩和債権額	27,605	△ 5,414	△ 3,907	33,020	31,513
	合計	130,232	△ 8,578	△ 10,501	138,811	140,734

貸出金残高	4,396,249	40,473	152,592	4,355,775	4,243,656
-------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.03	△ 0.02	0.01	0.05	0.02
	延滞債権額	2.29	△ 0.06	△ 0.25	2.35	2.54
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.62	△ 0.13	△ 0.12	0.75	0.74
	合計	2.96	△ 0.22	△ 0.35	3.18	3.31

(注) 部分直接償却とは、自己査定により回収不可能または無価値と判定された担保・保証付き債権等について、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類債権額)を取立不能見込額として、債権額から直接減額することです。

【連結】

(単位：百万円)

		25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	5,595	△ 3,114	△ 3,061	8,710
	延滞債権額	108,338	△ 3,069	△ 7,974	111,407
	3ヵ月以上延滞債権額	149	△ 266	△ 121	415
	貸出条件緩和債権額	27,737	△ 5,566	△ 4,069	33,304
	合計	141,820	△ 12,016	△ 15,228	153,837

貸出金残高	4,353,963	37,679	149,878	4,316,284	4,204,085
-------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

		25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸出金残高比	破綻先債権額	0.12	△ 0.08	△ 0.08	0.20
	延滞債権額	2.48	△ 0.10	△ 0.28	2.58
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.63	△ 0.14	△ 0.12	0.77
	合計	3.25	△ 0.31	△ 0.48	3.56

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

		25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金合計	58,656	△ 8,769	△ 10,756	67,426	69,413
一般貸倒引当金	25,041	△ 4,885	△ 3,928	29,926	28,970
個別貸倒引当金	33,615	△ 3,884	△ 6,828	37,499	40,443

○引当基準

ア. 一般貸倒引当金

債務者区分	引当基準
正常先債権	過去の倒産確率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当。
要注意先債権	過去の倒産確率に基づき、債権の平均残存期間に対応する期間の予想損失額を引当（引当期間の下限は、その他要注意先1年、要管理先3年）。なお、要注意先のうち、その他要注意先下位区分の非保全額100億円以上の先及び要管理先の非保全額30億円以上の先については原則としてDCF法による予想損失額を引当。

イ. 個別貸倒引当金

債務者区分	引当基準
破綻懸念先債権	債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収見込額を控除した残額（Ⅲ分類額）に対し、過去の倒産確率に基づく今後3年間の予想損失額を引当。 なお、Ⅲ分類額10億円以上の先については、CF法（Ⅲ分類額からキャッシュフローによる回収見込額を控除する方法）による予想損失額を引当（Ⅲ分類額30億円以上の先についてはDCF法とCF法により算定した予想損失額のいずれか多い金額を引当）。
実質破綻先債権	債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収見込額を控除した残額の100%を引当。
破綻先債権	

(参考) 一般貸倒引当金の無担保部分に対する引当率の状況 (単位: %)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
要管理先債権	17.2	△ 5.3	△ 3.1	22.5	20.3
その他要注意先債権	9.5	0.2	△ 0.1	9.3	9.6

【連結】 (単位: 百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
貸倒引当金合計	66,891	△ 8,863	△ 10,533	75,755	77,425
一般貸倒引当金	29,346	△ 5,011	△ 4,133	34,358	33,480
個別貸倒引当金	37,544	△ 3,852	△ 6,399	41,397	43,944

3. リスク管理債権に対する保全率【単体】

(単位: 百万円、%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権 (A)	141,124	△ 11,823	△ 14,984	152,948	156,109
担保等保全額 (B)	65,939	△ 4,869	△ 5,443	70,808	71,382
個別貸倒引当金残高 (C)	33,200	△ 3,663	△ 6,561	36,864	39,762
引当率 C/(A - B)	44.1	△ 0.7	△ 2.8	44.8	46.9
保全率 (B + C)/A	70.2	△ 0.1	△ 0.9	70.3	71.1

4. 金融再生法開示債権【単体】

(単位: 百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18,093	△ 6,517	△ 6,708	24,611	24,802
危険債権	97,078	129	△ 4,898	96,948	101,976
要管理債権	27,754	△ 5,680	△ 4,029	33,435	31,784
合計	142,927	△ 12,068	△ 15,636	154,995	158,563

総与信残高	4,477,372	31,199	137,642	4,446,173	4,339,730
-------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

総与信残高比 (単位: %)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.40	△ 0.15	△ 0.17	0.55	0.57
危険債権	2.16	△ 0.02	△ 0.18	2.18	2.34
要管理債権	0.61	△ 0.14	△ 0.12	0.75	0.73
合計	3.19	△ 0.29	△ 0.46	3.48	3.65

(注) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 : 破綻先債権及び実質破綻先債権
 危険債権 : 破綻懸念先債権
 要管理債権 : 要注意先債権のうち、3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権

(参考) 部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末		24年9月末比	25年3月末	24年9月末
		25年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,167	△ 2,902	△ 1,936	10,070	9,104
危険債権	97,078	129	△ 4,898	96,948	101,976
要管理債権	27,754	△ 5,680	△ 4,029	33,435	31,784
合 計	132,001	△ 8,453	△ 10,864	140,454	142,865

総与信残高	4,466,446	34,814	142,414	4,431,632	4,324,032
-------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

総与信残高比

(単位：%)

	25年9月末		24年9月末比	25年3月末	24年9月末
		25年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.16	△ 0.06	△ 0.05	0.22	0.21
危険債権	2.17	△ 0.01	△ 0.18	2.18	2.35
要管理債権	0.62	△ 0.13	△ 0.11	0.75	0.73
合 計	2.95	△ 0.21	△ 0.35	3.16	3.30

5. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位：百万円、%)

	25年9月末		24年9月末比	25年3月末	24年9月末
		25年3月末比			
保全額	104,406	△ 10,385	△ 13,338	114,791	117,744
担保等保全額	67,123	△ 4,847	△ 5,609	71,971	72,733
貸倒引当金	37,283	△ 5,537	△ 7,728	42,820	45,011
金融再生法開示債権残高	142,927	△ 12,068	△ 15,636	154,995	158,563

保全率	73.0	△ 1.0	△ 1.2	74.0	74.2
-----	------	-------	-------	------	------

25年9月末の内訳

(単位：百万円、%)

		破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	計
資産査定額	①	18,093	97,078	27,754	142,927
担保等保全額	②	6,594	54,098	6,430	67,123
貸倒引当金	③	11,499	22,115	3,667	37,283
引当率	③/(①-②)	100.0	51.4	17.1	49.1
保全率	(②+③)/①	100.0	78.5	36.3	73.0
25年3月末比		0.0	1.1	△ 8.7	△ 1.0
24年9月末比		0.0	0.9	△ 6.9	△ 1.2

(参考) 自己査定分類債権、金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況【単体】

(単位：億円)

自己査定分類(債務者区分別)債権 償却・引当後 (注1) (対象：貸出金等与信債権)					金融再生法開示債権 (注2) (対象：貸出金等与信債権)				リスク管理債権 (対象：貸出金)	
区分 与信残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	区分 与信残高	担保・保 証による 保全額	引当額	保全率 (%)	区分	貸出金 残高
破綻先 55	48	7	—	—	破産更生 債権及び これらに 準ずる 債権 180	65	114	100.0	破綻先 債権	55
実質破綻先 125	99	25	—	—	危険債権 970	540	221	78.5	延滞債権	1,078
破綻懸念先 969	568	192	208		要管理債権 277	64	(注3) 36	36.3	3ヵ月以上 延滞債権	1
要 注 意 先	要管理先 439	49	390		小 計 1,429	671	372	73.0	貸出条件 緩和債権	276
	要管理先 以外の 要注意先 2,659	959	1,699		正 常 債 権 43,344	(注2) 保証付私募債を含 めております。 (注3) 要管理先債権に対 する要管理債権額の割 合により按分した一 般貸倒引当金額			合 計	1,411
正常先 40,275	40,275				合 計 44,773					
合 計 44,524	42,000	2,315	208	—						

(注1) 保証付私募債は含めておりません。

6. 業種別貸出状況等【単体】

(1) 業種別貸出金

(単位：億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	43,813	292	1,356	43,520
製造業	7,710	△ 105	56	7,815
農業、林業	179	47	26	131
漁業	65	1	△ 1	63
鉱業、採石業、砂利採取業	220	1	197	218
建設業	1,086	△ 35	△ 41	1,122
電気・ガス・熱供給・水道業	479	1	△ 12	477
情報通信業	422	△ 61	△ 79	483
運輸業、郵便業	1,245	△ 21	△ 133	1,266
卸売業、小売業	5,828	△ 115	79	5,944
金融業、保険業	3,521	388	423	3,133
不動産業、物品賃貸業	5,401	△ 104	83	5,506
その他サービス業	2,630	△ 123	△ 367	2,754
地方公共団体	4,587	211	465	4,375
その他	10,435	208	659	10,227
(うち個人向け)	9,761	292	614	9,469
(うち中央政府向け)	370	△ 53	8	423

(注)個人向けには、個人事業主の消費性資金を含めております。

(2) 業種別リスク管理債権額

(単位：億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,411	△ 118	△ 149	1,529
製造業	452	△ 36	3	489
農業、林業	9	△ 1	△ 1	10
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	2	0	△ 0	3
建設業	130	△ 15	△ 17	146
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情報通信業	4	△ 2	△ 4	6
運輸業、郵便業	33	2	5	31
卸売業、小売業	282	△ 9	△ 19	291
金融業、保険業	10	△ 0	△ 0	10
不動産業、物品賃貸業	132	△ 19	△ 49	152
その他サービス業	255	△ 33	△ 51	289
地方公共団体	—	—	—	—
その他	96	△ 2	△ 14	99

(3) 消費者ローン残高

(単位：億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
消費者ローン残高	10,350	260	556	10,090
うち住宅ローン残高	9,582	262	567	9,319
うちその他ローン残高	768	△ 2	△ 11	770

(4) 中小企業等貸出金

(単位：億円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出金(末残)	23,698	△ 333	187	24,032
中小企業等貸出比率	54.0	△ 1.2	△ 1.3	55.2

(注) 1. 貸出金残高には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

7. 国別貸出状況等【単体】

(1) 特定海外債権残高

該当ありません。

(2) アジア向け貸出金

(単位：億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
アジア向け貸出金	371	128	179	243
うちリスク管理債権額	5	△ 0	△ 0	5

(3) 中南米主要国向け貸出金

(単位：億円)

	25年9月末
中南米主要国向け貸出金	55
うちリスク管理債権額	—

(4) ロシア向け貸出金

該当ありません。

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(1) 全体

(単位：億円)

		25年9月中間期		25年3月期	24年9月中間期
		25年3月期比	24年9月中間期比		
預金	(末残)	58,974	740	2,075	58,233
預金	(平残)	58,689	1,570	1,545	57,119
貸出金	(末残)	44,071	372	1,481	43,699
貸出金	(平残)	44,198	1,261	1,597	42,936

(2) 長野県内店分

(単位：億円)

		25年9月中間期		25年3月期	24年9月中間期
		25年3月期比	24年9月中間期比		
預金	(末残)	53,285	118	1,079	53,167
預金	(平残)	53,578	1,174	1,137	52,403
貸出金	(末残)	23,481	51	452	23,430
貸出金	(平残)	23,545	426	418	23,119

9. 個人預り金融資産の残高(末残)【単体】

(単位：億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
円貨預金	40,711	567	1,015	39,696
外貨預金	274	△ 27	6	267
投資信託	1,673	△ 79	170	1,503
公共債(国債等)	2,574	△ 343	△ 661	3,236
合計	45,234	116	530	44,703

Ⅲ その他

1. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

ア. 有価証券

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

イ. 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
------------	----------------

(2) 評価損益

【連結】

(単位：百万円)

	25年9月末				25年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
	前期比				評価益	評価損	
満期保有目的	0	2	23	22	△ 1	33	35
その他有価証券	201,881	△ 5,115	204,064	2,183	206,996	209,049	2,053
合計	201,881	△ 5,113	204,087	2,205	206,994	209,083	2,088
株式	144,896	21,184	145,436	540	123,712	124,707	995
債券	50,612	△ 19,449	50,756	144	70,061	70,174	112
その他	6,372	△ 6,848	7,894	1,521	13,221	14,201	980

【単体】

(単位：百万円)

	25年9月末				25年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
	前期比				評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	200,814	△ 5,420	202,938	2,124	206,234	208,213	1,978
合計	200,814	△ 5,420	202,938	2,124	206,234	208,213	1,978
株式	143,833	20,859	144,318	485	122,974	123,897	923
債券	50,612	△ 19,451	50,733	121	70,063	70,140	77
その他	6,368	△ 6,828	7,886	1,517	13,197	14,174	977

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)〔連結〕貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. (中間)決算日の時価に基づいております。

2. 退職給付関連 (退職給付費用)

【単体】

(単位：百万円)

		25年度中間期	24年度中間期
退職給付費用	(A+B+C+D+E+F)	680	1,597
勤務費用	(A)	749	741
利息費用	(B)	364	362
期待運用収益	(C)	△ 375	△ 331
過去勤務債務の費用処理額	(D)	—	—
数理計算上の差異処理額	(E)	△ 92	759
その他	(F)	35	66

【連結】

(単位：百万円)

		25年度中間期	24年度中間期
退職給付費用		513	1,665

IV 地域に関する計数【単体】

1. 地域への信用供与の状況

(1) 貸出業務全般の状況

ア. 貸出金残高(末残)

(単位：億円、%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
総貸出金 ①	44,071	372	1,481	43,699	42,590
うち長野県内店分 ②	23,481	51	452	23,430	23,029
長野県内店分比率 ②/①	53.2	△ 0.4	△ 0.8	53.6	54.0

イ. 業種別貸出金

長野県内店分

(単位：億円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
長野県内店分貸出金	23,481	51	452	23,430	23,029
製造業	3,578	△ 111	△ 133	3,690	3,711
農業、林業	172	47	25	124	147
漁業	0	△ 0	△ 0	1	1
鉱業、採石業、砂利採取業	9	0	△ 3	9	12
建設業	772	△ 28	△ 41	800	814
電気・ガス・熱供給・水道業	20	1	1	19	19
情報通信業	117	△ 3	10	120	106
運輸業、郵便業	314	2	△ 20	312	335
卸売業、小売業	2,419	36	40	2,382	2,378
金融業、保険業	156	25	15	130	141
不動産業、物品賃貸業	1,974	△ 186	△ 99	2,161	2,073
その他サービス業	1,989	△ 61	△ 109	2,050	2,099
地方公共団体	3,742	210	500	3,531	3,241
その他	8,213	118	268	8,095	7,945
(うち個人向け)	8,179	115	260	8,064	7,918

(注) 個人向けには、個人事業主の消費性資金を含めております。

(2) 中小企業等向け貸出業務の状況

ア. 中小企業等向け貸出金

長野県内店分

(単位：億円、%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出金残高(末残)	17,328	△ 705	△ 521	18,033	17,849
総貸出金残高	23,481	51	452	23,430	23,029
中小企業等貸出金比率	73.7	△ 3.2	△ 3.8	76.9	77.5

(注) 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

イ. 保証協会保証付貸出残高

長野県内店分

(単位：億円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
保証協会保証付貸出残高	2,658	△ 83	△ 83	2,742	2,742

(3) 個人向け貸出業務の状況

消費者ローン残高

長野県内店分

(単位：億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
消費者ローン残高	8,716	87	206	8,629
うち住宅ローン残高	7,998	92	218	7,905
うちその他ローン残高	718	△ 5	△ 11	723

(単位：%)

長野県内店分比率	84.2	△ 1.3	△ 2.6	85.5	86.8
----------	------	-------	-------	------	------

2. 地域のお客さまへの利便性提供の状況

(1) 預金残高(末残)

(単位：億円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
	25年3月末比	24年9月末比			
総預金 ①	58,974	740	2,075	58,233	
うち長野県内店分 ②	53,285	118	1,079	53,167	
長野県内店分比率 ②/①	90.3	△ 1.0	△ 1.4	91.3	91.7

(2) 個人預り金融資産の残高(末残)

長野県内店分の内訳

(単位：億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
円貨預金	38,210	544	984	37,666
外貨預金	249	△ 26	△ 6	275
投資信託	1,591	△ 76	159	1,668
公共債(国債等)	2,381	△ 321	△ 622	2,702
合計	42,433	119	516	42,313

以上